

西宮文化協会

会報

令和八年二月
通巻六九五号

(1)	三月行事 文化講演会	(中谷真悠香)
(2)	宿としての生瀬	
(3)	同 右	
(4)	十二月行事 写真で語ろうー思い出の一枚	(江喜健一郎)
(5)	同 右	
(6)	同 右・八雲が愛でた人形	(湯見英明)
(7)	同 右	
(8)	同 右・(旭プリント)	

三月行事 文化講演会 近代における辰馬本家酒造の酒蔵運用

- 一、日時 三月二日(月) 十三時三十分〜十五時
- 一、会場 西宮神社会館
- 一、演題 「近代における辰馬本家酒造の酒蔵運用」
- 一、講師 白鹿記念酒造博物館
学芸員 大浦和也 氏
- 一、定員 五十名
- 一、参加費 会員・無料、一般・五百円
- 一、申込み 西宮文化協会事務局(西宮神社内)
電話 0798・33・0321

●講演内容

白鹿醸造元辰馬本家酒造は、幕末期に頭角を現し明治〜戦前期にかけて醸造石高において酒造業界をリードする会社となりました。

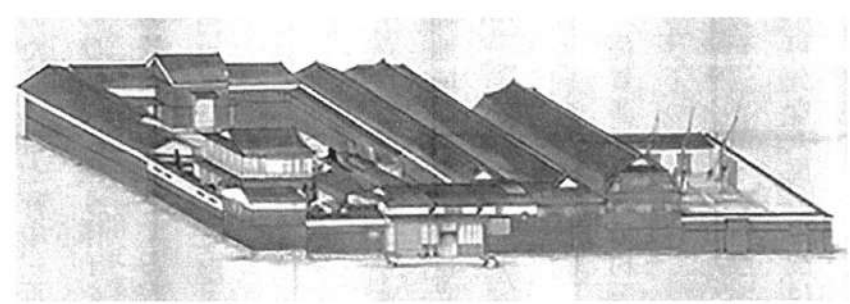
醸造石高の増加に伴い、酒蔵数も増やしていく中で、その運用がどのように行われていたのかについてご紹介します。

●講師略歴

- ・平成二十四年〜現在 公益財団法人白鹿記念酒造博物館学芸員
- ・令和七年〜現在 酒史学会理事
(『酒史研究』編集委員長)

【近著】

- ・「幕末期上方酒造業経営と宮水」(アジア遊学三二二『日本酒を読み解く』 勉強社 二〇二五年十二月)
- ・「幕末期上方酒造家の本支店関係―伊丹の酒造家鹿嶋屋利兵衛家を事例に」(『地域研究いたみ』 五十四号 二〇二五年三月)



辰馬本家酒造 旧本蔵

四月行事 令和八年度 定例総会・記念講演会

日時：四月二十三日（木）

場所：西宮神社会館

・総会

十三時三十分～

・記念講演会

十四時三十分～

講師 武庫川女子大学教授

三宅正弘氏

演題「海・山・街をつなぐ景観デザイン都市・西宮

——石垣とケーキ屋さんの街並みから」

*詳細は次号にてご案内致します。

予

告

印刷の事なら全てお任せ下さい。

株式会社
旭
ヌ
リ
ン
ト

〒663-8247
西宮市津門稻荷町4番11号
TEL (0798)33-5025
FAX(0798)26-3132
<http://www.asahiprint.com/>

西宮文化協会 会報 第六九五号

発行日 令和八年二月一日

発行者 西宮文化協会 会長 吉井良昭

〒662-1097 西宮市社家町一の十七 西宮神社内

電話 0798・33・0321

FAX 0798・33・5355

E-mail: koho@nishinomiyaebisu.com

印刷所

株式会社旭プリント